

ミドリ

midori

No.126



公益財団法人
かながわトラストみどり財団

AUTUMN
2022

拡大する県内の「ナラ枯れ」発生状況
バードウォッチング初歩講座



も く じ

- 01 自然へ一歩
カシノナガキクイムシ
館野 鴻
- 02 拡大する県内の「ナラ枯れ」発生状況
- 03 2023 かながわ緑の大使を募集
- 04 バードウォッチング初歩講座
坂本 堅五
- 09 財団の令和3年度事業報告
- 12 自然観察&体験イベント
- 13 森林ボランティア
- 14 もり・みず市民事業支援補助金
ナラ枯れ薪の有効活用(マキ寄附受付中)
- 15 寄附感謝状贈呈式
まいばすけっと株式会社/株式会社銀座
座コーギーコーナー/京急百貨店
- 16 小網代の森ホテルのタベ
- 17 寄附のお願い
トラスト緑地の各活動にご支援を

会員の皆さまへ

- ※転居先不明で返送されるケースが増えていきます。
住所などの変更がありましたらご連絡ください。
- ※機関誌「ミドリ」は財団公式WEBサイト
(<https://ktm.or.jp>)で読むことができます。
個別の発送停止をご希望の方は財団事務局までご連絡ください。

表紙の 写真



旅鳥として秋に見られるエゾビタキ
(写真/坂本堅五)
「バードウォッチング初歩講座」
記事→P4へ

表紙の帯色: 青白椗色(あおしろつるばみいろ)

かながわの未来に、今できること



公益財団法人

かながわトラストみどり財団

1985年に発足以来、神奈川のみどりの保全と創造に関する様々な活動を展開しています。約1万人の会員の支援や募金寄附、ボランティアの皆様の協力を受け、今ある自然環境を次の世代に引き継いでいけるよう取り組んでいます。

☎ 045-412-2525

✉ midori@ktm.or.jp

🐦 @kanagawa_midori

📘 facebook.com/ktm.or.jp

📷 kanagawa_trust

会員数 & 寄附募金のお知らせ

トラスト会員を募集しています。どなたでも会員になれます。ご支援ください!

普通会員(トラスト会員)

かながわのみどりを守り育てる運動を支える会員です。

個人	年会費	
	大人	2,000円
	小学生500円、中・高校生1,000円	
家族	1家族	3,000円
法人/団体	1口	10,000円

トラスト緑地保全支援会員 (オプション・任意加入)

普通会員の方に任意の加入で特定の緑地を支援していただく会員です。

個人/家族	年会費	
	個人/家族	3,000円
法人/団体	1口	10,000円

※5年分の会費を1回でお払いいただくと6年間会員になれます。

財団への会費や寄附は税額控除の対象になります。

現在の会員数

(2022年6月末現在)

	普通会員	緑地保全支援会員
個人会員	3,524人	457人
家族会員	5,771人	696人
法人・団体会員	293人	38人
特別・名誉会員	311人	
計	9,899人	1,191人

遺贈による寄附について

近年、遺言による寄附について関心が高まり、遺贈を受けた公益事業を推進しております。遺言の財産受取人として、公益財団法人かながわトラストみどり財団をご指定いただけます。

「かながわトラストみどり基金」への寄附状況

寄附累計額(2022年6月末現在)

14億5,689万7,905円

寄附者名(2022年4月～6月分) ※敬称略、アイウエオ順

イオンベーカリー株式会社、イオンペット株式会社、イオンリテール株式会社南関東カンパニー、一般社団法人神奈川県測量設計業協会、株式会社タズミ、羽鳥亨、藤崎英輔、株式会社未来屋書店、山本勝久

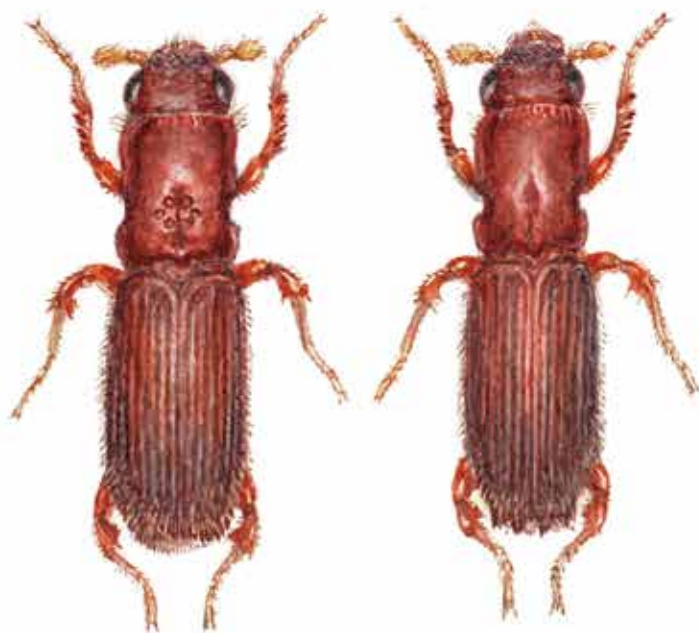
「かながわトラストみどり財団」への寄附

財団へ寄附をいただきましたのでご紹介します。誠にありがとうございました。

寄附者名(2022年4月～6月) (敬称略)

阿部 弘藏、安藤 誠治、池谷 善博、池田 清美、池田 宏、井田 侑子、宇井 孝子、大橋 作栄、小川 好美、片尾 マリ子、加藤 昌子、加藤 友治、金子 和子、株式会社 ヤマシゲ、亀井 勝夫、木藤 紘次、久保 智子、久保 幸子、熊坂 正、小泉 一郎、公益財団法人小田急財団、小林 博暁、齊藤 吉之・和子、桜井 博子、佐藤 三郎、佐野 育子、重野 光喜、柴崎 えつ子、清水 健二、清水 紀彦、菅野 実、高瀬 時子、忠内 真須美、円谷 周平、中園 良信、西島 邦好、日産プリンス神奈川販売労組、濱尾 光吉、松田 直、水野 次郎、本橋 孝、山田 祝子、山本 勝久、山本 博資、横濱 英紀、渡部 明

※掲載の承諾をいただいた皆さまをご紹介させていただいております。

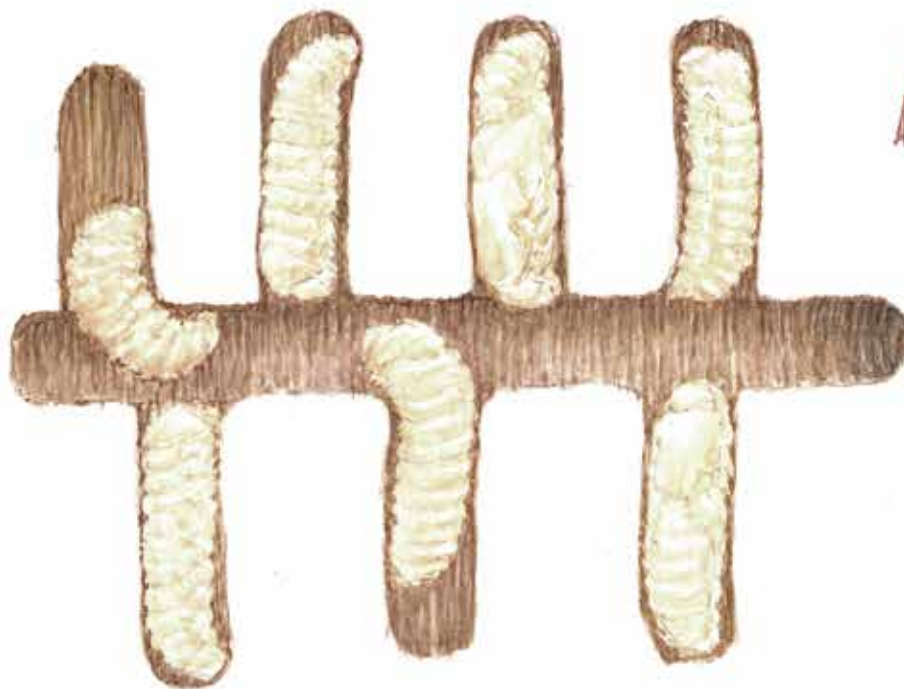


カシノナガキクイムシ(メス)

カシノナガキクイムシ(オス)



ルイスホソカタムシ



カシノナガキクイムシ (体長4～5mm)

絵と文 ^{たてのひろし} 館野 鴻 (絵本作家)

巷で話題となっている「ナラ枯れ」の犯人がこちら。主にナラ類やシイ、カシ類の大径木に穿孔して、夫婦で子を育てる小さな甲虫です。メスの胸の背側には菌のうという小さな穴が複数あり、ここにはナラ枯れを引き起こすカビの一種や酵母菌など、いくつかの菌の胞子が入っています。酵母菌は成虫が掘った坑道の壁で繁茂して、幼虫はそれを食べて成長します。成長した幼虫はさらに分岐坑を掘り進み、弟妹となる卵や餌となる酵母も運搬しているそうで、さらに

幼虫はお尻から出る乳液のようなものを弟妹幼虫に与えているという観察もあるようです。なんと慈愛に満ちた面倒見のよい虫なのでしょう。一方、この虫を喰うルイスホソカタムシという超細長いふしぎな虫がいます。

冒頭で「犯人」と書きましたが、彼らは罪を犯してはいない。こういうやり方でないと野生を生きていけないわけです。なぜこの虫が極端に増えているのかを我々はよく考える必要があります。

拡大する県内の「ナラ枯れ」発生状況

(事務局)

神奈川県内各地で「ナラ枯れ」によって、コナラやマテバシイなどドングリの木が突然、まとまって枯れる事態が起きている。神奈川県では2017年の夏ごろから徐々に始め、被害が広がっています。

このナラ枯れ被害について全国的にみると、1990年代から日本海沿岸や近畿地方で広がり、徐々に西から東日本に向かって拡大していき、今現在、北海道を除く全国各地に広がっている状況です。

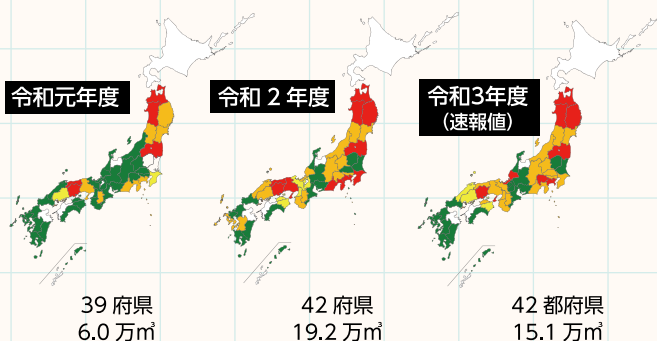
神奈川県に目を向けると、神奈川県のホームページ「森林を保全する」に県内の発生状況が取り上げられています。表にある通り2017年では被害数が5市町だったものが、2021年で32市町村となり全域に拡大していることがわかります。被害本数も2017年239本だったものが、2021年には2万9千本と急増しています。都市近郊の緑地や公園、山々が続く山間部など様々な場所で広範囲に被害がみられます。

ナラ枯れはナラ菌と呼ばれる菌類によって木が枯れてしまう病気で、カシノナガキクイムシという甲虫が大径木となった木に集団となって営巣繁殖する際にナラ菌を媒介することによって、感染が広がっていきます。

カシノナガキクイムシは古くから日本に分布する在来種なのですが、今になって急増した一因としては、昭和30年代からの燃料革命があげられます。石油やガスなどへのエネルギー転換により薪炭林が利用されず放置され、数多くの樹木が巨木化することで、カシノナガキクイムシが好

ナラ枯れ被害量(発生都道府県数)の推移

被害なし 0.0~0.5 千㎡ 0.5~1.0 千㎡ 1.0~5.0 千㎡ 5.0 千㎡以上



む生息環境が広がり繁殖に拍車がかかりました。

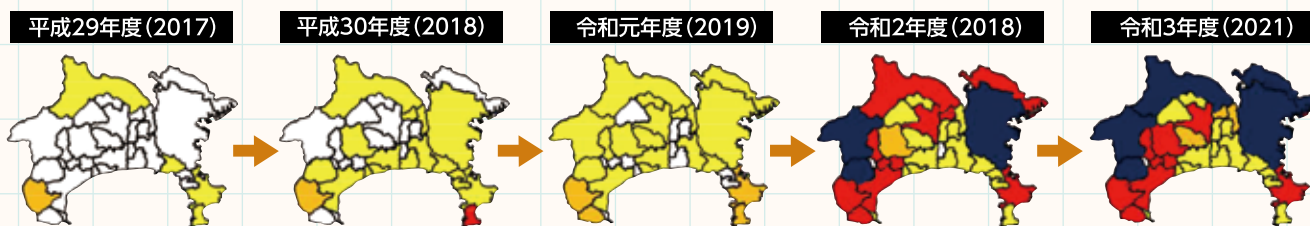
被害拡大が懸念されるところでは、県内の景観や歴史的価値を持つ巨樹・巨木の維持や予防対策が問題となっています。また、住宅地などでは倒木や枝折れなど安全対策も必要になります。被害木の適正な処理や予防的に森林の更新を図るなど、現代に合わせた森林への手入れが必要といえます。

引用資料：神奈川県ホームページ「森林を保全する」

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pb5/cnt/f537128/index.html>

神奈川県におけるナラ枯れ被害発生市町村の推移(被害材積)

被害材積 100 ㎡未満 100~300 ㎡未満 300~1,000 ㎡未満 1,000 ㎡以上



ナラ枯れ被害の諸数値

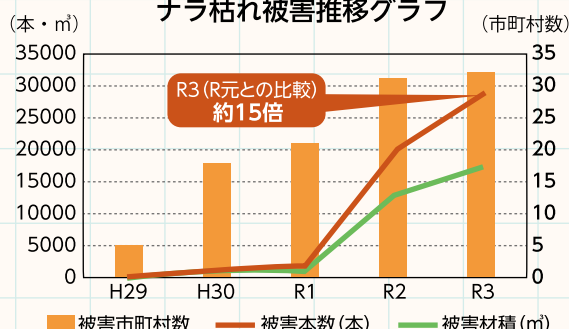
	H29	H30	R元	R2	R3	5 年合計
被害市町村数	5市町 (4市1町)	18市町 (14市1町)	21市町 (15市6町)	31市町村 (19市11町1村)	32市町村 (19市12町1村)	32市町村 (19市12町1村)
被害本数(本)	239	1,392	1,844	19,694	28,991	52,160
被害材積(㎡)	239	977	1,195	13,059	17,514	32,984

◎被害発生市町村数は、発生当初(H29)の5市町からR3は

32市町村に拡大

◎被害量は、R3はR元年の約15倍に増加

ナラ枯れ被害推移グラフ



「2023 かながわ緑の大使」

財団では来年度に活動を予定する「2023 かながわ緑の大使」の募集を行います。若い世代から「かながわのナショナル・トラスト運動」及び県土緑化運動を広く県内外に発信し、仲間と共に県内各地に赴き、募金活動や森林づくりをします。



2022 かながわ緑の大使

活動内容

トラスト緑地で研修会、自然観察会の募金活動や森林づくり活動など、活動を通じて多くのことを学び、緑地保全や森林づくりの大切さを情報発信していきます。

応募資格

- ◎中学生1年生から20代の社会人までの男女
- ◎神奈川県に在住もしくは、通勤通学している方
- ◎財団事業を理解し、事業活動に協力できる方

募集人数

若干名

任期

令和5年4月1日(土)～
令和6年3月31日(日)

募集期間

令和4年10月1日(土)～
11月30日(水)必着

応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記載のうえ、郵送ください。
応募用紙は財団にお問合せください。
財団WEBサイトからも入手できます。

選考方法

- ◎書類による一次選考を行います。選考結果は12月中旬までに応募者全員に通知します。
 - ◎二次選考は12月25日(日)に面接を予定しています。
- ご記入いただいた個人情報は、本事業以外に使用しません。
また提出書類の返却は行いません。

問合せ・申込先

(公財)かながわトラストみどり財団
かながわ緑の大使係
〒220-0073横浜市西区岡野2-12-20
電話045-412-2525
メールmidori@ktm.or.jp

緑の大使
活躍中

小網代の森のアカタガニ放仔観察会に同行し、アカタガニの魅力について語る緑の大使



葛葉緑地で研修



県民参加の森林づくり事業に参加し、森林インストラクター指導のもと、大鎌を使う緑の大使

バードウォッチング 初歩講座

(公財) 日本鳥類保護連盟 専門委員
坂本 堅五

ススキに止まるノビタキ

最近、公園などに行くと双眼鏡やカメラを持ってバードウォッチングをしている人が多く見られるようになりました。それでも日本野鳥の会の会員数は約5万人(人口比0.04%)で、英国王立鳥類保護協会の会員数約100万人(人口比2.5%)、全米オーデュボン協会の会員数約56万人(人口比0.19%)に比べれば非常に少ないです。

しかし、日本野鳥の会の会員数は少ないですが、日本のバードウォッチャー人口は約100万人いるのでは、と言われています。ちなみに米国ではバードウォッチャーが約5,000万人(国民の6人に1人)とも言われています。

これだけバードウォッチャーが多いのは、楽しいから健康にいいからだと思われます。野鳥はどこでも見られ、その美しい姿や声、愛らしい仕草や表情、面白い生態、発見の喜びなどから驚き、感動などが得られるからでしょう。

しかし、初めての方はどこに行けば野鳥が見られるのか、双眼鏡の使い方や野鳥の見分け方が判らない、などつつきに近く感じている方も多いと思います。

そこで、今回はバードウォッチングの方法や野鳥の見分け方のポイントを紹介したいと思います。



バードウォッチング風景



上/エビを食べるカワセミのオス 下/畑のキジ

バードウォッチングの方法



どこで！いつ！バードウォッチングをするの？

バードウォッチングは、どこでも、いつでもできます。山や川だけでなく家の庭でも、田んぼや畑でも、公園や緑地でも、神社やお寺でも、何処に行っても野鳥は見られます。散歩などで歩いている時も気を付けてみてください。結構見つかるものです。

また、野鳥は春夏秋冬いつでも見られますが、バー



庭に来たジョウビタキ



カワセミの求愛給餌

ドウォッチングを始めたばかりの人は、秋から冬が見やすいと思います。それは、北から沢山の野鳥が関東地方などに渡ってきて冬を越すからであり、山地から平地に野鳥がおりてくる時期でもあるからです。



神社のアオバズク(ヒナ)

そしてこの時期は木々の葉が落ちて見やすいからでもあります。春から夏にかけては繁殖の時期で、求愛行動や巣作り、抱卵、育雛、ヒナへの給餌などが見られます。

バードウォッチングに必要なもの

バードウォッチングは、道具がなくてもできますが、やはり双眼鏡があればよりはっきり姿を見ることができます。

また、図鑑やフィールドノートは調べるのに都合がいいので活用しましょう。



図鑑



フィールドノート

バードウォッチングの服装

服は何でもいいですが、鳥は色がわかるので白や赤・黄など目立つ色のものより目立たない色の方が野鳥に優しいと思われます。また、野山を歩くときは帽子をかぶり、長袖、長ズボンが適しています。

双眼鏡の選び方と使い方

双眼鏡には、『8×30』などと表示されています。『8』は倍率で『30』は対物レンズの口径が30mm という意



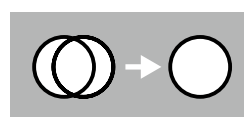
味です。倍率は、8倍前後が見やすく、対物レンズの数字が大きいほど明るくなりますが重くなります。自分の体力と相談して選んでください。また、アイレリーフの長いものを選ぶといいです。

★アイレリーフ：双眼鏡を覗くとき、接眼レンズと眼球の間に隙間があります。この隙間がどのくらい離れてもしっかり見えるかを示します。アイレリーフが10mm程度のものは目をかなり接眼レンズに近づけなければならないので、メガネをかけている人には15mm以上のものをおすすめします。



双眼鏡の合わせ方

- ①まず、接眼レンズを自分の目の幅に合わせる。(視野がひとつの輪になるように。)
- ②真ん中のピント合わせで左目のピントを合わせる。(何か動かない物を決めてそれに合わせる。)
- ③次に、右の接眼レンズのところがリング(視度調整)になっているので、そこを動かして右目のピントを合わせる。(左目を合わせた同じ物に合わせる。)
- ④これで調整完了。真ん中のピント合わせで、近いところ、遠いところにピントを合わせてみる。



野鳥を見分けるポイント



知らない鳥に出会ったら見分けるポイントをしっかり覚えておき、見分けましょう。

①まず、だいたいの大きさを知ろう！

ものさし鳥(自分の知っている鳥)と比較する。



ハシブトガラス 57cm



キジバト 33cm

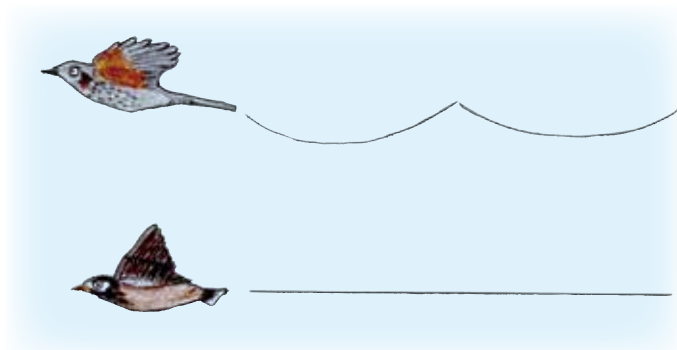


ムクドリ 24cm



スズメ 14cm

②どんな飛び方をしているか！



波状に飛ぶ

ヒヨドリ、セキレイなど

まっすぐ飛ぶ

ムクドリ、スズメなど

③どんな歩き方をしているか！

ぴょんぴょん歩き(ホッピング)

スズメ、シジュウカラ、ホオジロなど

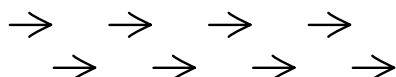
主に木の上で食べ物をとる種類に多い。



のこのこ歩き(ウォーキング)

ムクドリ、ヒバリ、セキレイなど

主に地面で食べ物をとる種類に多い。



④鳴き声を覚える！

多くは声だけで鳥の種類がわかります。

今、なんて鳴いたか？自分なりに文字や言葉に表してみましょう！

さえずり…主に繁殖期に鳴く特別な節回しの鳴き声。ソング(song)。

ホー・ホケキョ！（ウグイス）

ツピ・ツピ・ツピ！（シジュウカラ）

チョットコイ・チョットコイ！（コジュケイ）

ケーン・ケーン！（キジ）

ピイチュリ・ピッポフリ・ピッポフリ！（キビタキ）

キョキョシ・キョキョシ・ゲシ・ゲシ！（オオヨシキリ）

など

地鳴き(じなき) …鳥同士の合図などに使われる鳴き声。コール(call)。チツ！とかチャツ！など



知っておきたい鳥の知識

バードウォッチングを楽しむために鳥類の知識を少し知っておきましょう！

鳥類の特徴



スズメ

41.5

ハト

41.8

カワヤミ

40.0

アオサギ

39.5~42.3

★体温はほぼ一定です。このような動物を恒温動物と言い哺乳類と鳥類のみです。
これに対し外界の温度により体温が変化するものを変温動物と言います(爬虫類、魚類、昆虫類など)。

★卵で生まれます。これを卵生と言いこれに対し親と同じような形で生まれるものを胎生と言います。卵生は、鳥類のほか、ほとんどの昆虫類、両性・爬虫類などで、胎生のものは哺乳類のほとんど(カモノハシは卵生)と爬虫類、昆虫類、魚類の一部です。

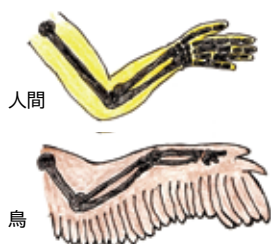


★歯が無く食べ物を丸呑みにし、嗦のうと砂のうで消化します。

★前足が変化した羽毛に蔽われた翼があります。鳥類は分類上、四肢動物に分類されます。



コウノトリ(座間)

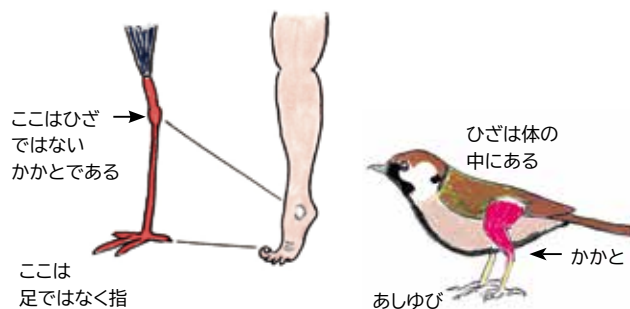


★飛翔能力があります(一部を除いて)。

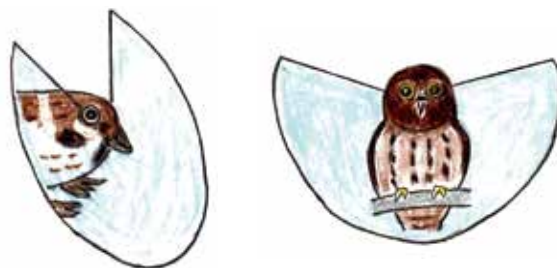


ペンギンやダチョウ、キーウイなど飛べない鳥もいます

★鳥は、いつもつま先で立っています。



★目のはたらき:鳥にとって最も大切な器官です。
・視界が広い



・フクロウ類など顔面が上下に半回転、首が前後にぐるりと270度も回転できる



・視力がよく、人の数倍からそれ以上の視力がある
・視覚が優れ、色彩がよく解かる



【はじめに覚えておきたい言葉】

◎夏鳥(なつどり)

春になると繁殖のために東南アジアなど南から日本に渡って来て、秋に帰る鳥。

ツバメ、オオルリ、キビタキ、カッコウの仲間、アオバズクなど

◎冬鳥(ふゆどり)

秋になると越冬のためにシベリアなど北から日本に渡って来て、春に帰る鳥。

ほとんどのカモ類、ツグミ、ジョウビタキ、タゲリ、カシラダカなど

◎旅鳥(たびどり)

渡りの時期、日本を通過する途中に立ち寄り渡る鳥。ほとんどのシギ類・チドリ類、エゾビタキなど

◎留鳥(りゅうちょう)

同じ地域に一年中見られる鳥。

スズメ、メジロ、シジュウカラ、キジバト、ホオジロ、カワラヒワ、キジ、オナガ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、コジュケイなど

◎漂鳥(ひょうちょう)

国内を季節的に移動する鳥で夏は山地、冬は平地で過ごす鳥。あるいは夏は北海道など北方で、冬は南方で過ごす鳥。

ウグイス、アオジ、モズ、アカハラ、ウソ、イカル、ルリビタキ、ホオジロなど。日本の留鳥の多くは漂鳥。

◎迷鳥(めいちょう)

通常の生息地でない地域に迷って来た鳥。

◎ヒナ

一般に孵化後、羽毛(綿羽)が生えそろって巣立ち

するまでの鳥。種によって成長がまちまちなので一概に定義できません。

- ・ 晩成性(樹上性)：孵化して2週間ぐらいいは、歩けない、飛べないヒナ。スズメ、メジロ、シジュウカラなど
- ・ 早成性(地上性)：孵化してすぐに歩きまわるヒナ。キジ、カルガモなど

◎幼鳥

巣立ち後、第1回換羽(その年の秋)までの綿羽が残っている鳥。(小鳥では満1歳)



メジロのヒナ

◎若鳥

第1回の換羽から、成鳥羽になるまでの鳥。数年かかるものもあります。)

(外見上、幼鳥でも成鳥でもない鳥→曖昧な言葉)

◎成鳥

これ以上、羽毛が変化しない鳥(繁殖できる鳥)。

※ヒナ～成鳥：これらの言葉は、羽毛から見る場合、外見から見る場合、繁殖から見る場合で少しずつ違います。

◎エクリプス

カモ類の多くは、オスが美しく、メスは地味な羽の色ですが、渡ってきたばかりのオスはメスと同じ地味な色(非繁殖羽=エクリプス)です。



オンドリのエクリプス

参考文献

- ・ 熊谷さとし, 1996. 小さな動物学者のための観察ブック. プロンズ新社. 1-120.
- ・ 戸塚学・箕輪義隆, 2012. 身近な野鳥ガイド. 文一総合出版. 1-160.
- ・ 日本鳥類保護連盟, 1994. バードウォッチング. 金園社. 1-190.
- ・ 日本野鳥の会, 2022. BIRD SHOP 2022. 日本野鳥の会. 28.
- ・ 松田道生, 1977. はじめてのバードウォッチング. ほるぷ出版. 1-119.

プロフィール

坂本堅五(さかもと けんご)

(公財) 日本鳥類保護連盟 専門委員

神奈川県内を中心に野鳥に関する調査や観察指導を行う。

(公財) 日本野鳥の会 会員





1985年から運動を開始して37年目を迎えました。かながわのナショナル・トラスト運動や県土緑化運動を一層推進するため、5つの事業を柱に様々な課題に取り組みました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策も行いながら、各種イベントや研修会を縮小せざるを得ない中、インターネットを活用したライブ配信を行うなど、新たな情報発信方法を模索しながら事業に取り組みました。

1. 普及啓発事業

みどりを守り育てる運動を県民や企業に周知し、みどりのトラスト会員への登録やかながわトラストみどり基金への募金、かながわのナショナル・トラスト運動への参加促進を図りました。

● イベントでの普及啓発活動

京急百貨店や藤沢市長久保公園等にて小網代の森動植物写真及びかながわのナショナル・トラスト運動パネル展を開催しました。



京急百貨店にて小網代パネル展

発芽した
ヤマユリも展示



主な
取り組み

新規事業

● かながわ緑の大使がイベントでPR活動

若い世代から同世代へ向け、財団が実施するトラスト運動などを広く情報発信する取り組みとして、中高生2名が委嘱され、募金活動や森林ボランティア活動を行い、財団HP等で成果を報告しました。



● その他の取り組み

機関誌ミドリの発行、トラスト運動PRチラシ等作成、WEBサイトの充実、自然観察会等、会員に関する事業、緑化協力金制度の運営



上段左から121号、122号
下段左から123号、124号

新規事業

● インターネットを活用した普及啓発

自然観察会事業では、人数や時間制限等を講じるなどの対策を行う一方、インターネットを活用した配信事業を実施しました。小網代の森のアカテガニ放仔観察会はオンラインのライブ配信を行いました。



2. 地域緑化活動事業

県内各地域の特色を生かした緑化やみどりの魅力を創出するため、日々活動しているみどりの実践団体への助成や情報交流を行いました。また、かながわのみどりや森林におけるパワースポット、癒しスポットを紹介しました。

主な
取り組み

● みどりの実践団体

地域のみどりや身近な自然を守るために活動している自治会や市民団体を「みどりの実践団体」として登録し、交流会や研修、助成金等による支援を行っています。



小沢城址里山の会の
林内整備作業

みどりの
実践団体を募集

町内の緑の手入れ、公園の管理、里山の保全活動などを行っている団体をみどりの実践団体として支援します。お問い合わせは財団までご連絡ください。

- 奨励金交付（登録初年度及び二年度に交付）
- 研修会やイベントなどの案内送付等

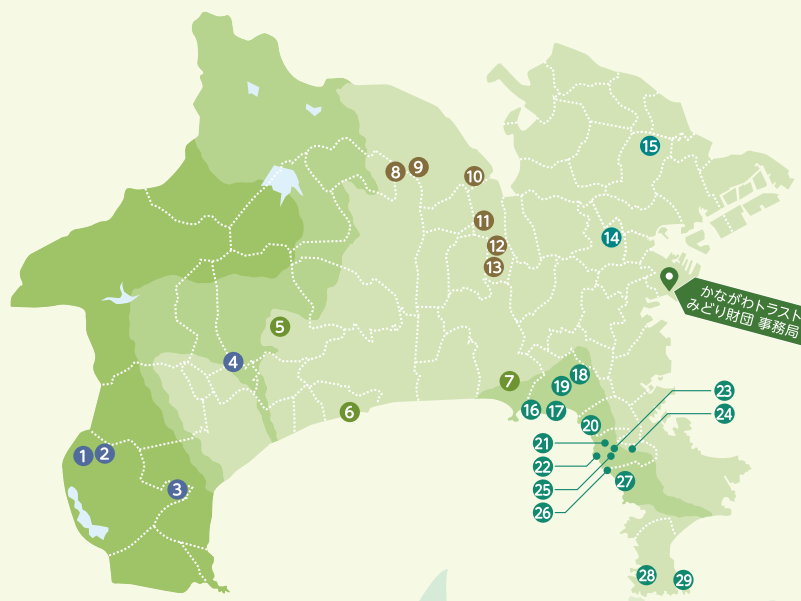
対象団体

- ① 緑化活動の普及活動
- ② 公共施設等の植樹または育成の実施
- ③ みどりのパトロールの実施
- ④ 財団及び公共機関等が実施する緑化事業への協力

3. 緑地保全事業

かながわのナショナル・トラスト運動は英国で発展した運動をモデルとして、県が設置する基金と運動体となる財団が連携して、都市近郊で開発されやすい緑地を守り育てる運動です。基金による買い入れや寄贈は神奈川県が行い、土地所有者との保存契約による保全は財団が担う、県と財団が両輪の役割を果たす神奈川方式ともいえるナショナル・トラスト運動です。

かながわトラスト緑地マップ



県西地域

- ① 箱根町仙石原緑地 2.33ha 6.83ha (箱根町)
- ② 箱根小塚山緑地 12.69ha (箱根町)
- ③ 塔之沢緑地 0.88ha (箱根町)
- ④ 大井吾妻山緑地 1.24ha (大井町)

湘南地域

- ⑤ 葛葉緑地 0.56ha 5.64ha (秦野市)
- ⑥ 大磯こゆるぎ緑地 0.17ha (大磯町)
- ⑦ 川名緑地 2.64ha (藤沢市)

県央地域

- ⑧ 厚木上依知鬼ヶ谷緑地 1.95ha (厚木市)
- ⑨ 下溝緑地 0.10ha (相模原市)
- ⑩ 東林ふれあいの森緑地 0.58ha (相模原市)
- ⑪ 泉の森緑地 0.21ha 2.67ha (相模原市)
- ⑫ 久田緑地 7.52ha 0.74ha (大和市)
- ⑬ 谷戸頭・谷戸緑地 0.14ha (大和市)

川崎・横浜地域

- ⑭ 桜ヶ丘緑地 1.20ha (横浜市)
- ⑮ 日吉本町緑地 0.03ha (横浜市)

三浦半島地域

- ⑯ 鎌倉広町緑地 15.96ha (鎌倉市)
- ⑰ 鎌倉坂ノ下緑地 2.35ha (鎌倉市)
- ⑱ 鎌倉今泉緑地 0.31ha (鎌倉市)
- ⑲ 台峯緑地 0.52ha (鎌倉市)
- ⑳ 大崎緑地 1.75ha (逗子市)
- ㉑ 長柄緑地 1.62ha (葉山町)
- ㉒ 葉山堀内緑地 0.39ha (葉山町)
- ㉓ 葉山町一色緑地 1.06ha (葉山町)
- ㉔ 葉山滝の坂緑地 5.13ha (葉山町)
- ㉕ 一色台緑地 0.45ha (葉山町)
- ㉖ 長者ヶ崎緑地 1.07ha (横浜須賀野市・葉山町)
- ㉗ 秋谷緑地 0.57ha (横浜須賀野市)
- ㉘ 小網代の森緑地 3.91ha 10.40ha (三浦市)
- ㉙ 三浦金田緑地 0.25ha (三浦市)

(令和3年3月31日現在)

31.52ha 県による買い入れ 27.98ha 財団の緑地保存契約 34.36ha 県による寄贈等の受入れ

主な取り組み

● 保存契約緑地等の維持管理

葛葉緑地(秦野市)、久田緑地(大和市)、及び小網代の森緑地(三浦市)の自然環境の保全のため、樹木の管理、草刈り及びナラ枯れ被害木の伐採等の適正な管理に努めました。



久田緑地の樹木の管理作業。伸びすぎた枝木を剪定する作業車両



久田緑地林縁部の草刈後の様子。土留めのそだ柵には林内の竹材を使用

● トラスト緑地の保全支援

自主的に保全活動にあたる小網代の森、久田、桜ヶ丘、葛葉緑地の4団体に対して、トラスト緑地保全支援事業として会費や寄附金を財源に活動費を助成しました。

● その他の取り組み

市町村の緑地等指定事業への助成、蟹田沢の保全



4. 県民参加の 森林づくり事業

森林とのふれあいを通じて森林の公益的機能や水源林としての大切さを実感できる機会を提供するため、森林づくりボランティア活動や森林インストラクターの養成などを行いました。

● ボランティア活動の推進

財団主催の森林ボランティア活動を企画運営するほか、各地域で活躍する団体の活動発表会や小中高校生及び企業団体の森林体験活動への指導者派遣や用具の貸し出しを行いました。



参加者数4,811人／6月19日(土)
実施の下草刈りの様子

● 森林インストラクター活動

ボランティア活動の指導者的役割を担う神奈川県森林インストラクターの養成及び活動への講師派遣、ブラッシュアップ研修を行いました。



5月29日(土) 実施のブラッシュアップ研修

● その他の取り組み

森林づくり普及啓発、成長の森の造成、街頭キャンペーン活動、水源林のつどいの開催等



森林学習等支援で児童による枝打ち作業

5. 緑の募金事業

緑の羽根募金として知られる、森林整備や緑化の推進のための募金活動です。街頭募金や各公共施設への募金箱設置、企業団体などの協力をお願いしました。



緑の募金

● 地域緑化の推進

学校緑化の支援や地域住民が自主的に行う植樹活動への助成、丹沢大山地域の保全支援等を行いました。

● 緑の少年団の活動支援

森林での体験学習活動、地域での社会奉仕活動、レクリエーション活動等を行う「緑の少年団」の育成強化と活動支援を実施しました。

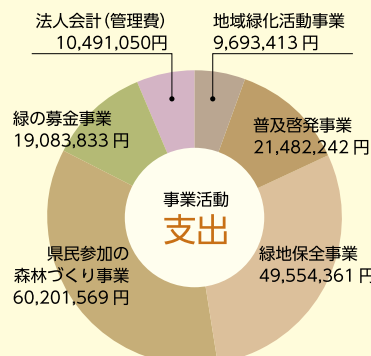
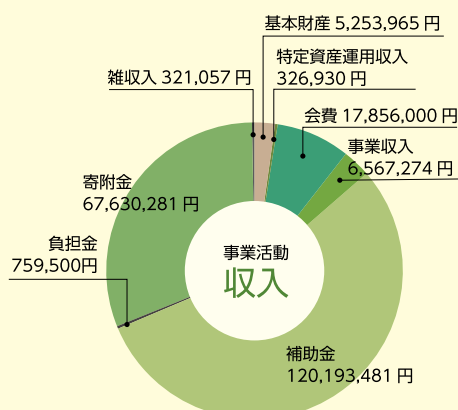


11月7日(日)
緑の少年団交流集会で間伐体験

● その他の取り組み

緑化運動・育樹運動コンクールの開催、ちくりん号の竹林整備等支援、(公社)国土緑化推進機構等との協力事業等

令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日) (公財)かながわトラストみどり財団決算報告



事業活動収入 2億1,891万円

事業活動支出 1億7,051万円

収支差額 48,402,020円

収支差額48,402,020円であり、その大半は当年度に受けた大口寄附等の収支であり、今後特定資産として計画的に取崩し、公益事業の財源として管理及び使用していきます。

自然観察 & 体験イベント

財団ツイッターでも開催状況をお知らせしています。

受付期間にお申し込みください。申込みが定員を超えた場合は抽選となります。【雨天の場合】原則として小雨天決行です。集合場所に講師がコース変更等を判断します。【服装と持ち物】帽子、長袖、長ズボン、歩きやすい靴・筆記用具、雨具、水筒（必要に応じて双眼鏡）で参加ください。

申込

【申込先】(公財)かながわトラストみどり財団
みどり企画課
〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20
FAX: 045-412-2300
Eメール: midori@ktm.or.jp
WEBサイト: www.ktm.or.jp

【申込方法】イベント内容をご確認の上、
●参加を希望するイベント名 ●参加希望者全員の氏名・住所・電話番号 ●会員の方は会員番号、または一般・学生(年齢)を明記して、FAX・Eメール・ハガキ・財団WEBサイトにてお申し込みください。

【雨天の場合】原則として小雨天決行です。集合場所に講師がコース変更等を判断します。
【お願い】集合時間になりましたら出発します。遅れないようご注意ください。
※コース内のバス代は各自負担となります。※定員を超える申し込みがあった場合は抽選となります。

自然観察会

横須賀 猿島で自然観察会

20人 受付 10/1 ~ 10/31

12月17日土 会員 無料
9:00 ~ 13:30 一般 2,000円
学生 1,000円

※別途乗船・入園料必要※気象等により、船が欠航になった場合、行き先を横須賀市自然・人文博物館に変更します。

【講師】横須賀市自然・人文博物館
学芸員 山本薫氏

【集合】京急線横須賀中央駅東口改札前9:00

【コース】横須賀中央駅～三笠公園～三笠桟橋～(船)～猿島～猿島桟橋(一旦解散)～三笠桟橋～横須賀中央駅 ●東京湾唯一の無人島猿島を訪ね、自然植生を観察します。

野鳥観察会

ハヤブサとカモメたちに会おう

20人 受付 1/1 ~ 1/31

2023年 3月4日土 会員 無料
9:00 ~ 12:30 一般 2,000円
学生 1,000円

【講師】NPO法人藤沢サンチュアリ
高橋和也氏

【集合】小田急線片瀬江ノ島駅改札前9:00

【コース】片瀬江ノ島駅～弁天橋～西浦海岸～奥津宮～恋人の丘～ヨットハーバー(解散)
●東京2020オリンピック競技会場跡地の江ノ島で野鳥観察を行います。カモメやツグミ、ハヤブサを探しに行きませんか。

野鳥観察会

県立相模原公園と相模原沈殿池で

20人 受付 11/1 ~ 11/30

2023年 1月14日土 会員 無料
9:40 ~ 13:00 一般 2,000円
学生 1,000円

【講師】(公財)日本鳥類保護連盟
専門委員 坂本堅五氏

【集合】JR相模線原当麻駅改札前9:40

【コース】原当麻駅～県立相模原公園せせらぎの園～県立相模原公園～相模原沈殿池(一旦解散)～女子美術大学～相模大野駅
●県立相模原公園及び相模原沈殿池で公園の鳥やカモ類など冬鳥の野鳥観察を行います。

冬鳥などの野鳥観察

自然観察会

湘南ゴールドの発祥の地を訪ねる

30人 受付 1/1 ~ 1/31

2023年 3月20日土 会員 無料
9:00 ~ 12:30 一般 2,000円
学生 1,000円

※別途果樹園入園料

【講師】神奈川県農業技術センター定額地区
事務所/NPO法人小田原ガイド協会

【集合】JR根府川駅改札前9:00

【コース】根府川駅～県農業技術センター～寺山神社～釈迦堂～根府川関所跡～オレンジ・ガールデン(一旦解散)～根府川駅
●「幸せを呼ぶ新感覚オレンジ」湘南ゴールド発祥の地を訪ね、湘南ゴールド狩りを楽しみます。

自然観察会 + 体験

シイタケほだ木のお土産つきナラ枯れ処理体験会

20人 受付 12/1 ~ 12/31

2023年 2月4日土 会員 無料
9:00 ~ 12:30 一般 2,000円
学生 1,000円

※持参:軍手・持ち帰り用ビニール袋
※ほだ木は1年以上前に処理したものを提供します。

【集合】小田急線桜ヶ丘駅改札前9:00

【コース】桜ヶ丘駅～久田緑地～桜ヶ丘駅

●県内各地で「ナラ枯れ」によってブナ科のコナラが枯れてしまう事態が起きています。そのナラ枯れ被害を抑える処理方法を学び、その一つの手法であるシイタケのほだ木作りのワークショップを行います。



森林探訪

湘南平から大磯の松林遊歩道まで歩こう

50人 受付 11/13必着

2022年 11月20日土 会員 500円
9:00 ~ 13:00 一般 1,000円

【講師】NPO法人かながわ森林インストラクターの会

【集合】JR大磯駅改札前9:00

【コース】大磯駅～高来神社～高麗山～湘南平～大磯・松並木(一旦解散)～大磯駅 ●大崎こゆるぎ緑地で一旦解散。解散後、希望者は昼食持参し、インストラクターと松並木をゆっくり観察します。申込時にその旨をご記載ください。



自然観察会

頼朝の痕跡と植物観察

20人 受付 12/1 ~ 12/31

2023年 2月25日土 会員 無料
9:00 ~ 12:30 一般 2,000円
学生 1,000円

※別途拝観料

【講師】インテリティー山口正志氏

【集合】JR鎌倉駅東口改札前9:00

【コース】鎌倉駅～杉本観音～瑞泉寺～永福寺跡～鎌倉宮～大倉幕府跡～源頼朝の墓(一旦解散)～鎌倉駅 ●源頼朝が構えた大倉幕府跡や頼朝のお墓などを巡ります。また牧野富太郎氏が名付けたとされる黄梅をはじめ早春の植物を観察します。



★申込先が一般イベントと異なります★

【申込先】NPO法人かながわ森林インストラクターの会 自然観察部会
〒243-0018 厚木市中町2-13-14 サンシャインビル604号

Eメール: kanagawa_shizenkansatsu@yahoo.co.jp

【問い合わせ】

TEL: 090-6150-6173 (担当:赤崎)

【服装】

ハイキングができる程度(長袖、長ズボン、帽子)、防水性のある履き慣れた靴

【申込方法】

●森林探訪名 ●開催日 ●参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、トラスト会員番号を記入し、往復ハガキ、またはメールで。

【共通事項】バス乗車 コース内のバス代は各自負担となります ※写真はすべてイメージです

森へ行こう！ 活動に参加しよう！

森林ボランティア

2022 年度
(～ 2023.3/31)

【共通事項】

- 神奈川県森林インストラクターが指導します。
- 「マーク」は緑の募金保全活動です。
- 現地に駐車場はありません。ただし「マーク」のあるイベントのみ、車でお越しいただけます。「マーク」のあるイベントは、昼食後に温泉入浴ができます。「マーク」のあるイベントは、活動地まで30分程度徒歩で移動します。
- 雨天の場合、中止や延期する場合があります。実施日前日18時以降、当財団録音テープにて(045-412-2255)ご確認ください。

申込

【申込先】(公財)かながわトラスト
みどり財団みどり森林課
〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20
TEL : 045-412-2255
FAX: 045-412-2300
Eメール : midori@ktm.or.jp
WEBサイト : www.ktm.or.jp

【申込方法】申込は活動内容をご確認の上、
●参加希望日 ●参加希望者全員の氏名(ふりがな)・住所・電話番号 ●森林整備活動登

録番号をお持ちの方は登録番号を明記して、ハガキ・電話・FAX・Eメール・財団WEBサイトにしてお申し込みください。

【雨天の場合】予備日のある場合は延期、ない場合は中止。

【実施の可否の確認方法】実施日前日の18時以降に、電話(045-412-2255)でご確認ください。録音テープでご案内します。

【活動内容】服装や過去の実施状況をWEBサイトに掲載しております。

内山

南足柄市 県立21世紀の森

50人(先着順) 受付 8/1 ~

除伐 10月23日(日)
予備日:なし

【集合】県立21世紀の森駐車場 9:30

※自家用車駐車場があります

【共催】県立21世紀の森指定管理者

【協力】神奈川柑橘果工(株)

【行程】自家用車等にて現地集合⇒現地解散



麻生区 栗木

川崎市 栗木山王山特別緑地

60人(先着順) 受付 11/1 ~

竹林整備 2023年1月11日(水)
予備日:1/12(木)

【集合】小田急多摩線 栗平駅南口 9:00

※自家用車駐車場はありません

【共催】(公財)川崎市公園緑地協会

【後援】川崎市 【協力】もりかみ協議会

【行程】栗平駅(徒歩15分)⇒現地⇒現地解散



畑宿

箱根町 県有林②

100人(先着順) 受付 9/1 ~

枝打 11月12日(土)
予備日:11/13(日)

【集合】JR東海道線・小田急線 小田原駅西口 8:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【協力】箱根高原ホテル/もりかみ協議会

【行程】小田原駅(専用バスで移動)⇒現地

⇒箱根高原ホテル⇒小田原駅

◆昼食後温泉入浴



子易

伊勢原市 大山地区

60人(先着順) 受付 11/1 ~

除伐 2023年1月28日(土)
予備日:1/29(日)

【集合】小田急線 伊勢原駅北口 9:00

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【共催】伊勢原市

【協力】もりかみ協議会

【行程】伊勢原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒伊勢原駅



久野

小田原市 今井野

100人(先着順) 受付 9/1 ~

枝打 11月19日(土)
予備日:11/20(日)

【集合】JR東海道線・小田急線 小田原駅西口 9:00

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【協力】神奈川柑橘果工(株)

【行程】小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒小田原駅



中央区 田名塩田

相模原市 市有林

100人(先着順) 受付 12/1 ~

除伐 2023年2月4日(土)
予備日:2/5(日)

【集合】小田急線 本厚木駅東口 9:00

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【共催】相模原市/ (公財)相模原市まちみどり公社

【協力】厚木ヤクルト販売(株)

【行程】本厚木駅(専用バスで移動)⇒現地⇒本厚木駅



千村

秦野市 頭高山

60人(先着順) 受付 9/1 ~

除伐 11月26日(土)
予備日:11/27(日)

【集合】小田急線 秦野駅南口 8:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【共催】秦野市

【協力】神奈川柑橘果工(株)

【行程】秦野駅(専用バスで移動)⇒現地⇒秦野駅



多摩区 菅北浦

川崎市 菅北浦特別緑地

50人(先着順) 受付 12/1 ~

除伐 2023年2月18日(土)
予備日:2/19(日)

【集合】JR南武線 稲田堤駅 9:00

※自家用車駐車場はありません

【共催】(公財)川崎市公園緑地協会

【後援】川崎市 【協力】もりかみ協議会

【行程】稲田堤駅(徒歩10分)⇒現地⇒現地解散



仙石原

箱根町 町有林

100人(先着順) 受付 10/1 ~

植栽 12月7日(水)
予備日:12/8(木)

【集合】JR東海道線・小田急線 小田原駅西口 8:30

箱根町仙石原浄水センター駐車場 9:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場があります

【共催】箱根町 【協力】箱根高原ホテル/もりかみ協議会

【行程】小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒小田原駅

◆昼食後温泉入浴 ※登山道を徒歩で30分以上登ります。



参加のための注意事項

原則マスク等持参・着用、人との距離を取る。

1つでも該当する場合は、参加を見合わせてください

- ☐ 風邪の症状がある
- ☐ 過去48時間以内に発熱の症状がある
- ☐ 倦怠感(だるさ)や咳、痰、胸部に不快感がある
- ☐ 味覚、嗅覚に違和感がある
- ☐ 同居家族や身近な知人に感染症が疑われる人がいる
- ☐ 過去14日以内に海外への渡航履歴がある
- ☐ その他、新型コロナウイルス感染の可能性の症状がある

神奈川県より

令和5年度

水源環境の保全・再生の活動を支援します。

もり・みず市民事業支援補助金

水源環境の保全・再生を目的とした活動をされている団体を対象にした神奈川県の補助金制度があります。森林や河川、地下水の保全や、間伐材の活用などに関わる活動に財政的な支援を行うものです。主に県内の水源保全地域が対象ですが、環境教育や調査などは県内全域が活動範囲です。

受付期間／

令和4年11月1日～11月25日まで

詳細については県ホームページで

確認いただくか、水源環境保全課まで

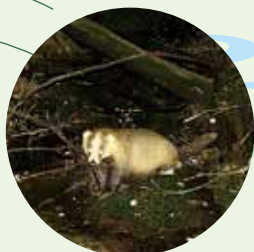
TEL：045-210-4358

活動例

調査研究事業

特定非営利活動法人
野生動物救護の会

里山における野生動物
生態調査



アナグマ

活動例

森林の保全・再生事業

南足柄市森林ボランティア
協議会

南足柄市広町における
森林整備



植樹したヒノキまわりの下草刈り

寄附いただいた方におゆずりします！

ナラ枯れ薪の有効活用
～マキ寄附 受付中～

県内各地で「ナラ枯れ」によってコナラなど、どんぐりの木が突然、まとまって枯れてしまう事態が起きています。大和市にある久田緑地においてナラ枯れ対策として、被害木を冬季に伐採し、薪型に細断する対策を講じています。

ナラ枯れはナラ菌と呼ばれる菌類によって木が枯れる病気で、カシノナガキイムシが集団営巣する際にナラ菌を媒介することによって被害が広がっていきます。そこで、産卵し営巣している冬の段階で、木を伐採し細断することで、寒さと乾燥状態を与え殺虫効果をねらうのです。

寄附額：2万5千円以上
(寄附額を引き上げています)



調査用のサンプルから、新たに羽化したカシノナガキイムシの発生は見られませんでした。

そこで今年も薪加工したものを有効に活用するため、寄附いただいた皆さまにおゆずりする「マキ寄附」を行います。寄附についてはナラ枯れ対策等の緑地保全のために使用させていただきます。

◎マキ寄附 在庫がなくなり次第終了します。

〈寄附額〉 2万5千円以上寄附(発送は無料)

〈発送〉 軽トラック1台分(約350～400kg)

〈問い合わせ〉

〈数量〉 軽トラック1台分～

スタッフ2名で指定場所に下ろします。

財団事務局

〈薪企画〉 神奈川県大和市産

〈範囲〉 遠方搬送は避けるため、

マキ寄附担当

薪1個の長さ40cm、直径13cm前後
約1年程度乾燥させたもの。

おおそ大和市内及び近隣地域の方に
お願いします。

電話 045-412-2525

メール midori@ktm.or.jp

レジ袋有料化に伴う 寄附感謝状贈呈式 2022

まいばすけっと株式会社並びに株式会社銀座コージーコーナーより、昨年に引き続きレジ袋有料化に伴った収益金を地元に還元したいというご意向により、神奈川県内の森林整備や緑化の推進を行う「緑の募金」にご賛同いただき、ご寄附いただきました。



令和4年6月8日(水)
まいばすけっと株式会社様
(左) 岩下代表取締役社長
(右) 財団西ヶ谷前専務理事



令和4年7月28日(木)
株式会社銀座コージーコー
ナー様(本社にて)
(右) 船田代表取締役社長
(左) 財団新井専務理事

いただいた寄附を元に緑の募金事業を展開しています。また、今年からまいばすけっと株式会社は川崎市の水沢特別緑地内で社員参加による竹林整備を行っています。



写真/山上大貴

手入れする岩下社長

小網代の森保全への 寄附感謝状贈呈式 2022

京急百貨店より昨年に続き紙製手提袋の有料化に伴う収益の一部として「小網代の森保全」へ寄附いただきました。ことにより、7月25日(月)京急百貨店にて感謝状を贈呈しました。

京急百貨店は2016年より小網代の森緑地支援会員として応援いただき、毎年、百貨店内で小網代の動植物展や募金活動に協力いただいくなど、継続的な支援をいただいています。



株式会社京急百貨店様
(左) 竹谷取締役社長
(右) 財団新井専務理事

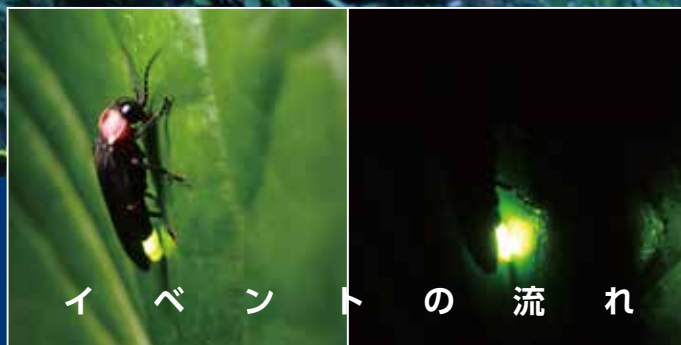
※記念撮影時は一時的にマスクを外しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止に十分に配慮して撮影を行っております。

小網代の森ホタルの夕べ

小網代の森の湿原再生事業の取り組みによって、年々数を増やしているゲンジボタル。今年からホタルの夕べとして新たに観察会が行われました。

実施日：2022年5月26日(木)、
6月1日(水) 両日

案内&講師：
NPO法人小網代野外活動調整会議



イベントの流れ

17:30

参加者は京急線三崎口駅に集合し、受付を済ませて三崎口駅からバスに乗り引橋バス停まで移動します。三浦市市民交流拠点駐車場で車で来られた方と合流して小網代の森 引橋入口に移動します。



18:20

引橋入口でのオリエンテーションでは、ゲンジボタルとヘイケボタルの違いやホタルに必要な日照回復作業、これから入る夜間の森の中での注意事項について説明を受けました。

18:50

NPO法人小網代野外活動調整会議のスタッフによる案内で各班にごとに、ホタルが飛び始める時間に合わせて薄暗くなっていく小網代の森を進み、観察場所に移動します。

※小網代の森の開場時間は18時までですが今回のイベントでは特別に許可を得て、夜間入場しています。



19:10

森の中を進み、まんなか湿地と呼ばれる場所当たりで少し待っているとポツリ、ポツリとホタルの光が見え始め、参加者さんから「あ、見えた!」、「あっちで光った!」と声が聞こえました。ホタルを見ながら少しずつ森を進み、やなぎテラスで立ち止まり観察をするころには多くのホタルが手でつかめそうな距離を飛んでいました。



20:20

えのきテラスで小休止した後、宮ノ前峠入口をぬけ、小網代湾からバスに乗り、引橋の駐車場や三崎口駅へ向かい解散となりました。イベントの関係者以外に誰もいない小網代の森の中で特別なイベントに来られて、参加者達はとても満足そうにしていました。
(文：財団 榎)



★小網代の森の開場状況などは神奈川県のHPでご確認ください。

小網代の森について(県HP) <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/d2t/kankyo/p820028.html>

トラスト緑地の各活動にご支援をお願いします。



さくらがおか

水辺のある森 桜ヶ丘緑地(横浜市)

横浜市の市街地に残る1haの小さな緑地ですが、湧き水が出て水辺をつくり、森、草地、田んぼなど様々な環境があり、多くの動植物が生息しています。地元の子どもの観察スポットとして環境整備が行われています。



くずは

いきもののオアシス 葛葉緑地(秦野市)

丹沢を源として秦野市内北部を流れる葛葉川が大地を刻み、蛇行してできた峡谷が葛葉緑地です。湧き水が豊富で湿潤な環境であり、多種多様な動植物が生息しています。



くでん

相模野の面影残す 久田緑地(横浜市)

緑地東部を流れる境川のゆるやかな河岸段丘に沿って約1キロに及ぶ樹林地で、近代以前から人々の生活に必要な燃料や木材などを供給するために大切に扱われてきました。現在では雑木林や人工林、竹林など様々な環境の中で、多種多様な動植物が生息する自然生態系の保全が図られ、樹林地と周辺の畑や屋敷林が織りなす農村景観が維持されています。



こあじろ

森と湿原 小網代の森緑地(三浦市)

中央を流れる「浦の川」は、源流から河口の干潟まで人工物で遮られることなく、流域全体が保全された貴重な森です。アカテガニは小網代の森を代表する生きもので、森の各所に小さな丸穴の棲みかを見つめます。このほか約2千種の動植物が生息しているといわれています。大湿原の再生や植生管理作業など様々な活動が行われています。



同封の振込用紙の取扱いについて

【注意】2022年1月17日より、現金でのお振込みの場合は手数料がかかります。

- ①本用紙は「キャンペーン用振込用紙」です。会員会費や緑のグッズ募金の振込には使用しないでください。
- ②振込の内訳に記載がない場合は、財団事業への寄附とさせていただきます。
- ③領収書等礼状の不要、ミドリ等の掲載不要(匿名希望)の方は通信欄に☑をお願いします。

●(公財) かながわトラスティみどり財団への寄附金は、所得税・法人税の控除が受けられます

所得税・住民税の優遇措置について

(公財) かながわトラスティみどり財団への会費や寄附は確定申告をすることによって、所得税、住民税の還付を受けることができます。ただし、県民税や市町村民税の控除は各自治体によって異なります。なお、控除額の計算は①②いずれかを選択することができます。

①税額控除(所得税)

① 所得税の減少分

(年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) × 40%

② 住民税の減少分

県民税 (年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) × 2%

(②の例): 横浜市税

(年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) × 8%

②所得控除

(年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) の金額を、その年分の所得から控除するもの。

相続税の非課税

相続された方が相続財産を、相続税の申告期限(亡くなってから10か月)までに寄附された場合は、その寄附額は相続税が非課税となります。

山の学校

水源地へ実際に足を運び、自然を五感で感じながら、山の仕組みや水源地の役割など、森林循環サイクルを学びましょう！間伐体験や、うどん作りなど現地では味わえない体験がたくさんあります！！



出前山の学校

国土緑化推進機構「緑と水の森林ファン」の交付金による助成事業です。
企業や団体の施設へお問い合わせ！山へ行かなくても、間伐材で作製されたコンテンツをはじめとした、色々な学習型コンテンツに触れて学ぶことで、山・川・森を感じてみてはいかがでしょうか？



体験学習、web+映像

国土緑化推進機構「緑と水の森林ファン」の交付金による助成事業です。
Web上で間伐風景等を見て、想像力豊かに考え、学びます。普段は見ることのできない、山のお仕事の光景や、特殊な機械での作業などを覗くことができます。映像を見て学び、小さなお子様も安心して楽しんでいただけます。山のお仕事や、機械などに興味のある方におススメです！



自宅体験・学習ワークキット

郵送等でお届けさせていただき、ワークキットの作製になります。木の温もりや香り、感触等を体感し味わいながら作製できます。家族交流の機会にもなり、お出かけをしなくても自宅で行えるので、コロナ禍でも安心です！



横浜市神奈川区金港町6-18
アーバンスクウェアⅡ 1階
TEL:045-451-5290
FAX:045-451-5291
Mail:info@yokohama-model.com
HP:(一社)全国森の循環推進協議会
一般社団法人 全国森の循環推進協議会

お気軽にお問い合わせください！

主催：(一社)全国森の循環推進協議会
共催：(一社)神奈川県水泳連盟
日本貨物鉄道労働組合

後援：横浜市水道局
横浜市温暖化対策統括本部
神奈川県スポーツ協会(後援予定)

広告



排出事業者向け 産業廃棄物管理システム

シゲンクラウド 検索



SHIGEN Cloud

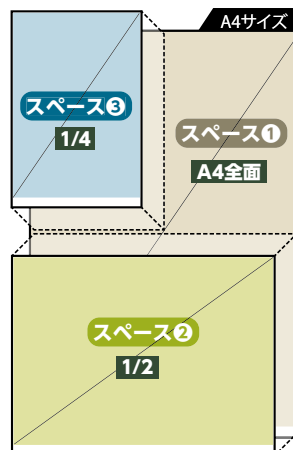
運営会社：株式会社シゲン
MAIL: info@shigencloud.co.jp TEL: 045-222-0888
URL: https://shigencloud.jp



法人・団体会員様を 紹介いたします！

法人団体会員など財団事業をご支援いただいている企業・団体様の広告を募集しています。日頃の社会活動をPRする機会としてご利用ください。掲載料は機関紙「ミドリ」の制作費の一部として使用します。

年4回をまとめる場合は、
3回分の掲載料で
お受けしております



規格 及び 掲載料

規格	サイズ(幅×高さ)	掲載料
スペース①	全面広告 (180W×270H)	80,000円
スペース②	1/2広告 (180W×130H)	40,000円
スペース③	1/4広告 (88W×128H)	20,000円